



—北アフリカ地域ニュース—

リビア：内政の動き

(研究員 江崎 智絵)

1. 新内閣の発足

2011年11月22日、キーブ暫定首相は、同日夜、自らを首班とする内閣を発表した。暫定政府の国防相には、セイフルイスラームを拘束した西部ゼンタンの民兵トップのウサーマ・ジュワイリーが起用された。暫定政府は、2012年6月下旬までに選挙で制憲議会を選出し、移行政府を発足させる。憲法案を国民投票で承認した後、2013年に総選挙を経て正式な政府が樹立される予定。

新内閣の閣僚人事は、以下の通り（リビア外務省発表）。首相をはじめ、各閣僚の前職については現時点でも情報が少ないが、政治分野での経験には乏しい顔ぶれとなったようである。

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1. アブドゥルラヒーム・キーブ | 首相 |
| 2. ムスタファー・アブー・シャークール | 副首相 |
| 3. ウマル・アブドゥルカリーム | 副首相 |
| 4. ウサーマ・ジュワイリー | 国防相 |
| 5. ファウジー・アブドゥルアール | 内相 |
| 6. アーシュール・ベン・ヒヤール | 外務・国際協力相 |
| 7. ハサン・ザクラーム | 財務相 |
| 8. イーサー・トワイジャル | 計画相 |
| 9. ターヒル・シャルキス | 経済相 |
| 10. アブドゥルラフマーン・ベン・ヤッザ | 石油・ガス相 |
| 11. ハムザ・アブー・ファーリス | ワクフ・宗教相 |
| 12. アブドゥルナーシル・ハーミド | 遺族（殉教者家族）・行方 |

| | |
|---------------------------|-------------|
| | 不明者相 |
| 13. マブルーカ・シャリーフ・ジブリール（女性） | 社会問題相 |
| 14. スライマーン・アリー・サーヒリー | 教育相 |
| 15. ムスタファー・ラジュバーニー | 労働・訓練相 |
| 16. アリー・ハミーダ・アーシュイル | 法務相 |
| 17. ファーティマ・ハムルーシュ（女性） | 保健相 |
| 18. ムハンマド・ハラール | 地方自治相 |
| 19. イブラーヒーム・スクワトリー | 住宅相 |
| 20. アンワル・フィートーリー | 通信・情報相 |
| 21. ユースフ・ワヒーシー | 交通・運輸相 |
| 22. スライマーン・ブーフルーバ | 農業・生物海洋資源相 |
| 23. ムハンマド・マフムード・ファティシー | 工業相 |
| 24. ナイーム・ガルヤーニー | 高等教育・科学研究相 |
| 25. ファトヒー・タルバル | 青年・スポーツ相 |
| 26. アブドゥルラフマーン・ハービール | 文化・市民社会相 |
| 27. アウド・バリーク・イブラーヒーム | 電力・再生エネルギー相 |

2. 治安組織をめぐる動き

12月5日、内相は、チュニジアとの国境 Ras Jdir の管轄を反政府勢力から内務警察が引き継いだと述べた（6日付ハヤート紙）。6日には、リビア政府が本年末までにトリポリの武装解除を終了すると発表した（7日付AP）。